



第10回シアターX 国際舞台芸術祭
メイン・テーマ 宮沢賢治 IDTF2012

2012年6月1日[金]~6月24日[日]

劇場 東京両国シアターX

シアターX_{カイ}
創立20周年
記念企画

The 10th Theater X_{カイ} International Dance+Theater Festival 第10回シアターX_{カイ} 国際舞台芸術祭2012

メイン・テーマ **宮沢賢治** 見たことも会ったこともない人々のために死ぬことができるまでに深く
まじめに生きよう。全力まじめに生きる、栗鼠のように。(ナーズム・ヒクメット)

主催：第10回シアターX国際舞台芸術祭IDTF2012実行委員会 若松美黄／折田克子／谷口秀一／ケイタケイ／西田敬一／矢野通子／上田美佐子 技術監督：西村竜也 舞台監督：専修定雄 照明：小林英典 チラシ写真：W.チェホフスキ デザイン：齋藤貴朗

*上演の順番は掲載通りではありません。

前夜祭 6/31(木) 19:00~
旅する道化師と大道芸人たち
出口あり
出演：ふくろこうじ／高村篤／田中健太／沢入国際サーカス学校

6/1(金) 19:00~ 2(土) 14:30~ 3(日) 14:30~
IDTF実行委員会制作
なめとこ山の熊
構成・演出：谷口秀一
出演：花柳面／ラス・プレザー／折田克子／ケイタケイ



もうおれは死んだ、と小十郎は思った。そして、ちらちらちら青い星のような光が、そこいらちめんに見えた。「これが死んだしるしだ。死ぬとき見る火だ。熊ども、ゆるせよ。」と小十郎は思った。

小十郎の死骸を囲むようにひれ伏すいくつかの黒い塊。おそらくその中には、小十郎に親兄弟を殺された熊も、小十郎を殺した熊もいるのだろう。小十郎の死骸は、ひれ伏す黒い塊は、「私」そのものなのだ。日本というなめとこ山に、いま生きる「私」なのだ。

6/4(月) 19:00~
奥の脈…《 》エレキの雲がばしやばしや飛んで
構成・演出：菊地びよ
出演：筆宝ふみえ／モリナオコ／菊地びよ

清水宏の炎の演劇部
注文の多い銀河鉄道の又三郎
出演：清水宏
「やる気まんまん男」や「冒険ルポトーク」などのスタンダップ・コメディを世界で繰り広げる清水宏の一人芝居。

古関すま子＋杉田丈作
舞踏シアター
「わたくしという現象は」
出演：古関すま子／齋田美子／杉田丈作
「春と修羅」は冒頭「わたくしという現象は」の解答を求めるプロセスの断面の形であり、舞踏もまたそういうものとして響きあう。

6/6(水) 19:00~
原牧生(よみかたり)／柳家小春(三味線・唄)
ものがたり「ガリラヤのイエシュ」より
宮沢賢治的であり今日的でもある、岩手県在住の山浦玄嗣氏が故里の気仙地方の方言「ケセン語」で書いた個人訳聖書を取り上げる。

横浜ポトシアター
賢治讃の仮面劇
構成・演出：仮面・遠藤啄郎
出演：説教節政太夫(作曲・エレキ三味線弾き語り)／吉岡紗夕／綾香 詳三／奥本聡／松本利洋(パーカッション)

25年以上宮沢賢治に取り組んでいる演出家・遠藤啄郎による仮面と語りの「土神と狐」。

6/7(木) 19:00~
劇団ギルド
賢治先生の教室 ～修羅シュシュシュ～
作・演出：高谷信之
出演：瓜寛健司／岡村勝之／加藤敦洋／中谷守男／神野剛志／岩瀬 奈央／籠 遥／中村綾子

SONS WO :
ガスコーブドリの伝記
出演：垣本朋絵／カゲヤマ気象台

プロスペクト・テアトル
みえないもの What we cannot see
振付：ダブロフスキ・ディディエ
出演：福島 梓／太田翔子／ダブロフスキ・ディディエ
助手：山上優
2006年に舞踏と合気道を学ぶため来日した俳優・演出家・ダンサー・振付家のダブロフスキが日本で主宰するカンパニー。

6/9(土) 14:30~
gauche
構成・振付・演出：ハンダイズミ

Amrita Piece
さういう人に・・・
構成・演出・出演：宇佐美雅司

松川事務所
風のことば 銀河の青い光
出演：松川真澄(劇的朗読)／水野俊介(作曲・5弦ウッドベース)
振付：古澤倫峯(地歌舞 古澤流宗家元)

武井よしみち＋ブルーボウルカンパニー
【DO・U・GU】
出演：武井よしみち
足と声とにこだわった、ユニークな視点による身体表現で人気をはくす武井よしみちのソロ・パフォーマンス。

6/10(日) 14:30~
現人 Voiceless Whispers
構成・演出・振付・出演：清水知恵

ミチコ・ヤノ・モダンバレエカンパニー・瑠璃玉会
雨ニモ負ケズ。。。
演出・振付：高橋誠子
出演：高橋誠子／南真代／佐藤雅恵／水守佳子／飯田薫／佐藤未来／大見春奈／國島美恵／ゴールドバグ翔音／星野恒久

ガザガザパイパイ
出演：小玉陽子

シアターX 舞踏INSTITUT
マクベス断章ー遠野で見た夢 (IDTF版)
構成・演出・振付：古関すま子
出演：板津未来／今井蒼泉／稲生田マユリ／上野憲治／宇佐美雅司／岡野愛／奥野博／奥村円佳／古関すま子／追村勝／玉照子／澤裕花
《舞踏》が求めるシャーマニックな生命力を孕む遠野物語。そこはケルトの森に通じているだろうか？

6/12(火) 19:00~
雪膳
振付：大橋美帆 出演：藤井彩加／高橋愛実／大橋美帆

花天月地プロジェクト
天上ノ愛スクリーム
～宮沢賢治でロミオとジュリエット～
構成・演出：山崎哲史 出演：いずみひな

重森一(un-pa)
デクノボー
構成・演出：重森一
賢治を「成熟できなかった男」としてとらえたと現在は自分も含めそのような人間で溢れかえっている。そんなデクノボーが圧倒的な現実(当時は日中戦争前夜の情勢、現在は震災・原発事故以後)の中で何を思い、何を創作するのか。

6/14(木) 19:00~
旗野由記子作品
『永訣の朝』・・・Love
共演：鈴木泰介

さとうゆみ作品
生命の木
出演：さとうゆみ(マ임)／鶴沼綾子(語り部)／鼓 緒太(ピアノ)

KDANCE THEATER
ケンタウルスの露
監修・演出・振付：紙田昇
出演：別所るみ子／秦真紀子／滝野原南生／和田真由子／茨木祥子／清水友美／高久由希／岡崎良彦／Yohei／まぎい 他
音楽：ひろゆき(カリン)他

ミーティング 「異文化交流における翻訳の問題について」
出演：ラリー・サ・ラフマイロフスカヤ(ロシア・国立極東工科大学教授) B.M.ラドガオンカル博士 (インド・Y.C.Warana Mahavidyalaya Wrananagar大学教授) 中本信幸(演劇評論家、神奈川大学名誉教授)

6/16(土) 14:30~
アンサンブル・ゾネ
無の地点
出演：岡登志子(ダンス)／井野信義(コントラバス)
ドイツで学び、神戸を拠点に活動するダンサー岡登志子がコントラバスの井野信義と共演するソロ作品。

Dance Medium
Yodaka- 墜落という名の遙かなる飛翔
出演：長岡ゆり／正朝／点滅 他

劇団アッカパッラメント座
イーハトー・・・。
～お助けふおつふおと魔法のラビリンス大冒険～
出演：武井雷俊／萱場まり恵／きむきむきむ／栗原麻衣(くり???)／野中びよこ／山城絢実／なっちゃん／愛ちて。河合／関口裕也／タイタニック星人
武井雷俊作・演出によるパロディ満載・奇想天外なストーリーのパワー溢れる「ミュージカル」＝楽しいミュージカル。

6/17(日) 14:30~
Never let me go
構成・出演：木野彩子

東京ノーヴイ・レパトリーシアター
鹿踊りのはじまり
出演：佐藤誠司／川北裕子
出演：大坂陽子／岡崎弘司／上世博及／小関敦子／天満谷龍生／中澤佳子／南 千寿
ロシア人レオニード・アニシモフを芸術監督としたレパトリーシステムで上演を続けるカンパニーによる宮沢賢治。

金星即興楽団 + イーハトーヴォα
インプロヴィゼーション・シアター
やまなし ざしきぼっこの話
出演：古川大／田村靖子／寺田静江／土岐美野／山下美香子 他
構成：中地雅之
《音楽》と《他のメディア》を即興的に統合するインプロヴィゼーションシアターで、賢治の作品に内在する答えのない問いに対し(今)を生きている私たちなりに取り組む。

Весна и Шура
「春と修羅」
出演：ヴィクトル・ニジェリスコイ
美しいロシア語の響きで朗読、サハリンを旅した賢治の想いを詠じる。

6/19(火) 19:00~
クレジャブエゲル
アリスィン イーハトヴ
作・演出：川光俊哉
出演：田路紅瑠美／高橋菜由／熊代悠喜／久保川きよみ／大村未童／池田海人／丸田和輝

トコトコ企画
めぐるぐるージャグリング
出演：小林智裕／CONRO／Koji Koji Moheji／望月ゆうさく
リングやデビルスティック、ディアボロなどのジャグリングを駆使した「星めぐりの歌」を巡るパフォーマンス。

Makoto Inoue Ind.
Gen 現幻弦現...
-Night on the Milky Way Train-
出演：井上真風／Bench(ヒューマンビートボックス)／かりん(25弦箏) 他
チェコを拠点にバントマイムのソロパフォーマンスを行っている井上真風が3人のパフォーマンスと共につくりだす作品。

イーハトヴ石炭袋アンサンブル
「悲しみは乗り越えられる 宮沢賢治から3.11への伝言」
構成・演出：ロジャー・バルバース
出演：エレーン・ハドソン／さとうじゅんこ／齋藤徹(コントラバス)／喜多直毅(ヴァイオリン)
賢治作品を多く英訳している作家・演出家ロジャー・バルバースが、オーストラリアの女優エレーン・ハドソンとともに日本語と英語によるパフォーマンス。
*カリグラフィ：荒井良雄(展示)



6/21(木) 19:00~
PAO COMPANY
それは一本みちを行くときに
作・演出：田井順子 出演：田井順三／石垣帆乃香

グループF
アイ
出演：松永茂子／花柳かほ／アベレイ
「アイ」は愛・哀・相・会・I………と変容・希望と絶望が隣り合わせに葛藤する世界を現代舞踊、日本舞踊、ボイスの表現で賢治の世界に遠回りしながら近づく。

東京ダンスシード
雨ニモマケズ、風ニモマケズー魂のうねり
出演：居上紗笈SAOI／居上紗芽SAGA
映像：ハンク プル(カナダ)／加藤英弘 PUCK
カナダからの映像遠隔操作：ハンク プル(予定)
美術：フリオ E エドワルド
シアターX 第1回IDTFに参加した居上紗笈による映像や美術など他ジャンルのアーティストとのコラボレーション「ダンス・パサージュ」作品。

芸術創造集団シアターコレクティブ・
劇詩人加藤道夫第6回企画 賢治交響
銀河鉄道の夜 博士の45分
構成・演出：山本健翔 作曲：ロネン・シャピラ(イスラエル)
出演：三谷昇／川辺久造／山本健翔／佐藤みたま／ささいけい子／椿留美子／藤田未来／都筑直美／室井茉莉奈／宮納子／浅田良子／齊藤拓／藤井勝利／佐久間隆行／川原田瑞子／萩原明子／岡野愛／奥野友理奈／布川えりか／途中慎吾／響場さやか

演出家山本健翔が中心となり、加藤道夫の薫陶を受けた三谷昇・川辺久造に学ぶ「詩の教室」を続けているメンバーが「銀河鉄道の夜」に取り組む。劇中歌はイスラエルの音楽家ロネン・シャピラに作曲を委嘱。

6/23(土) 14:30~
山田いづみ
べえ ～星空 風風 アブラムシ～
出演：山田いづみ(ダンス)／池上秀夫(コントラバス)

奇天烈月光団
銀河洪水
出演：奥野博／今井蒼泉／追村勝／上野憲治

Kayoko Nakajima＋垣内友香里＋宗方勝
Ishikko Kensan
総合演出：宗方勝
出演：Kayoko Nakajima／垣内友香里／Carly Czack／野本翔平／野澤健 映像・音響：二宮直也
天文学と哲学への強い関心と、共感覚を持つ人としての賢治をダンスと空間演出とで探求・演出する。

Dance Monster
catch up the rhythm!
振付・演出：古賀豊
出演：大石 恵／岡本陽介／木村夏子／古賀 豊／小林祐美／田川ちか／竹中勇貴／畑山裕美子／藤掛祥康／水沢昭彦／村田圭介／浜田麗子／渡邊慶人
俳優としても活躍、演劇とダンスを融合させた作品を発表している古賀豊が若手ダンサーと共に宮沢賢治の世界に取り組む。

6/24(日) 14:30~
出演：大野慶人／土取利行／ヨネヤマママコ／ケイタケイ／三谷昇／川辺久造／山本健翔／西野薫／恵り香
第10回 IDTF クロージング・ガラ公演
締めは…賢治音頭で踊ろうよ！
《賢治音頭》作詞・作曲：宮沢賢治 歌：恵り香 振付：ケイタケイ

JR総武線両国駅より西口左に3分
都営大江戸線両国駅A4,A5番出口より8分
シアターX_{カイ}
〒130-0026 東京都墨田区両国2-10-14
http://www.theaterx.jp info@theaterx.jp